



進路、地域、PTA だより

かけはし No. 10

発行：令和7年1月31日  
横浜市立左近山特別支援学校  
進路、地域、PTA 部

## PTA

先日は、『横浜市PTA連絡協議会】【市P連】加入継続/脱退検討のご意見募集のお願い』のアンケートにご協力いただきありがとうございました。令和7年度の市P連への参加をはじめとする対外的な活動を行うのは、PTA規約第21条により、現小学部3年生の会員が中心となる予定でした。しかし、『加入継続/脱退検討』のアンケート結果を踏まえ、今後の市P連への参加、来年度以降のPTAの在り方等ついて、3、4年生の役員さんに一緒に検討していただいています。その結果をふまえ、来年度のPTA役員について現小学部2年生の保護者の皆様と相談をはじめめる予定です。

市P連関係では、1月23日(木)に、令和6年度の第2回目の研修会が横浜市立日野中央高等特別支援学校にて行われました。「自尊心のはぐくみ方と自己尊重トレーニング〈講師〉北村年子」が行われました。

今後ともPTA活動にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

## 特別支援教育コーディネーターとの懇談会

令和6年12月17日(火)に横浜市総合リハビリテーションセンターより理学療法士 永井志保様をお迎えし、「在宅リハビリテーションサービスと福祉機器の制度について お子さんのライフステージと住環境」というテーマでお話を伺いました。参加の保護者から、住環境についての質問が出て、アドバイスを聞くことができました。話の中で、保護者の皆様が同じような経験をされていることがわかり、お互いに「そうそう！」と共感する場面もあり、学年を超えて保護者が話せる機会ともなりました。

在宅リハビリテーション事業は、横浜市独自の制度で、相談は無料です。支援者からの申し込みが基本ですが、保護者が直接申し込むことも可能です。学校が支援者として

申し込むこともできますので、お声がけください。講師の

「親が頑張るのではなく、いろいろな人に手伝ってもらい、つながりをつくることで、安定して地域で暮らしていける、支援者と連携していく」という言葉が心に残りました。

～保護者の感想～

- ・他の保護者の方のお話も聞くことができ参考になりました。
- ・必要時はお願いしてみようかな、とまた1つ前に進めたと気持ち楽になった気がします。

\*パンフレットは保護者控室にありますので、ご自由にお持ちください。



裏面があります

令和7年1月20日(月)に横浜型医療的ケア児・者等コーディネーター 北島様、おむすび診療所 浜之上様、ミチト薬局野庭店 中里様をお迎えして、在宅医療の話を行いました。子どもは減っているけれど、高度医療ケアを必要とする子どもは増えていること、在宅訪問診療は増えているが、小児は伸びていないこと、成人移行については病院側もどうしたら受け入れられるかを模索していること、などを伺いました。

おむすび診療所は、丸山台にあり、小児科・内科の訪問診療をしています。港南区と隣接区が訪問範囲だそうです。おむすび診療所のパンフレットは、保護者控室に置きますので、ご覧ください。

港南区には、34の小児在宅の受け入れ可能な薬局があるそうです。訪問薬剤管理指導を導入することで、薬剤を自宅まで届けてもらえるそうです。

港南区以外の区にも自宅まで届けてくれる薬局があります。お住いの区の『〇〇区薬剤師会』のホームページから、在宅医療薬局を探ることができます。また、横浜型医療的ケア児・者等コーディネーターに、医療情報の相談もできますので、拠点の電話番号を掲載します。

拠点名	支援する区	電話
青葉区コーディネーター拠点	緑区・青葉区	045-507-7878
都筑区コーディネーター拠点	港北区・都筑区	045-910-6586
鶴見区コーディネーター拠点	鶴見区・神奈川区	070-2628-1077
旭区コーディネーター拠点	保土ケ谷区・旭区・泉区・瀬谷区	070-3100-0870
南区コーディネーター拠点	西区・中区・南区・戸塚区	045-308-7102
磯子区コーディネーター拠点	港南区・磯子区・金沢区・栄区	045-330-9966